

～あなたと豊橋市国際交流協会をリンクする会報紙～



新しい環境への適応

Watanabe Mie Erika

はじめまして、ワタナベ ミエ エリカと言います。25歳です。私は豊橋市で生まれました。

私の幼少期は、豊橋市の柳原住宅に住み、小学1年生から5年生まで多米小学校という日本の学校に通っていました。それまでは、母国語であるポルトガル語しか知らなかったのですが、この時初めて日本語に触れました。

日本の学校に通い始めた当初は、なかなか馴染めませんでした。言語、文化や習慣なども全く違いましたが、多米小学校に在籍していたポルトガル語の通訳の先生方が学校のルールを教えてくださいのおかげで、少しずつ慣れていきました。

時間が経つにつれ、通訳の方に付き添っていただく必要がなくなり、日本語が苦手なままの私を受け入れてくれた日本人の同級生たちについていくことができるようになりました。両親とともにブラジルに帰国することが決まっていたので、小学5年生の終わりには、ポルトガル語を上達させるために市内のブラジル人学校に転校しました。

2011年11月、13歳の時に家族と一緒にブラジルに帰国しました。36時間も及ぶ長旅でした。帰国当初は、いくつかの点で違うと感じました。道路、お店、人々の様子…ブラジルはもっと賑やかな場所でした。すぐに、日本や親戚、友人が恋しくなりましたが、そのさみしさを乗り越える唯一の方法は、電話やビデオ通話を通して話すことでした。

ポルトガル語を知っていたとはいえ、文化の違いにより、周りに溶け込むことはそれほど簡単なことではありませんでした。しかし、良いこともありました！新しい友情を築き、大好きなブラジル料理が簡単に手に入り、まだ会うことができていなかった親戚とも会うことができたことです。

サンパウロに住んでいるこの十数年で、学業に専念し、大学を卒業することができました。栄養学の学位を取得するために、レストラン、診療所や病院で研修生として働きました。大学を卒業後、しばらくの間は眼鏡店の店員として働きましたが、今では自分の栄養士事務所を持ち、夢も叶いました。

日本とブラジルに住むことは、メリットとデメリットの両方がありますが、私はどちらも好きです。そして、両国に存在する豊かな文化に触れることができたことは、私にとって特別なことです。この二か国での思い出は私の永遠の宝物です。

Prazer, me chamo Erika Mie Watanabe. Tenho 25 anos. Nasci na cidade de Toyohashi.

Durante a minha infância, morei no Yanagihara Jutaku e estudei na escola japonesa chamada Tame Shougakkou, do primeiro ao quinto ano. Esse foi o meu primeiro contato com a língua japonesa, pois até então eu só sabia a língua materna que é o português.

No início quando comecei a frequentar a escola japonesa, foi bem difícil de me adaptar. A linguagem, a cultura e os costumes são bem diferentes, mas, consegui me adaptar aos poucos graças a ajuda de alguns professores e tradutores dessa escola que me ensinaram as regras.

Conforme o tempo foi passando, já não precisei mais de tradutores e consegui acompanhar os colegas japoneses que me aceitaram mesmo com as minhas dificuldades com a língua japonesa. No final do quinto ano, comecei a estudar em uma escola brasileira em Toyohashi para aperfeiçoar o português pois, eu iria voltar com os meus pais para o Brasil.

Em novembro de 2011, quando eu tinha 13 anos, retornei ao Brasil com a minha família. Foi uma longa viagem de 36 horas para chegar aqui. No começo eu sentia que no Brasil algumas coisas eram diferentes. As ruas, o comércio, o jeito das pessoas... Era um lugar mais agitado. Logo em seguida, comecei a sentir muita saudade do Japão, dos meus parentes e amigos que ficaram lá. O único jeito de matar a saudade era falar com eles através de ligações ou por vídeo chamada.

Apesar de saber a língua portuguesa, a adaptação não foi tão fácil devido a diferença da cultura. Mas teve seu lado positivo! Eu fiz amizades novas, acesso fácil a comida brasileira que eu tanto gosto e conheci novos parentes.

Nesses mais de 10 anos que moro em São Paulo, consegui terminar meus estudos e concluir a faculdade. Estagiei em restaurantes, em clínicas e hospitais para me formar em Nutrição. Após me formar na faculdade, por um tempo trabalhei como balconista em uma loja de ótica atendendo as pessoas e hoje, consegui realizar meu grande sonho, de ter o meu próprio consultório de nutrição.

Apesar dos prós e contras que existem em morar no Japão ou Brasil, eu gosto muito de ambos, e poder apreciar a riqueza de cultura que existem nesses dois países é especial para mim, pois sempre guardarei as boas lembranças.



現地レポーター：
協会職員 YOSHIDA TALITA

バーチャルツアー in ブラジル

サンパウロの町や市民の様子をお届けします！日本との時差は12時間！
季節も真逆！そんな地球の裏側を覗いてみませんか？

日時：2024年2月17日(土) 19:30~20:30

参加方法：協会インスタグラムのライブ配信をご視聴ください



TIA553671

Report レポート

とよはしインターナショナル フェスティバル2023を開催しました

平和・交流・
共生のまち



令和5年11月12日(日)とよはしインターナショナルフェスティバル2023を豊橋市まちなか広場とemCAMPUSにて開催しました。世界各国の料理、ダンスや音楽などのステージ、今年初の試みとなった水上ビルをむすぶホコ天(歩行者天国)エリアなど、おかげさまで大盛況でした。今年度もまた新しいフェスティバルをお楽しみいただけたかと思います。大勢の方に足を運んでいただき、たくさんの笑顔を見ることができて、私共も嬉しい限りです。ボランティア、関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。



エスコーラの子どもたち絵画展

「災害とその防ぎ方」をテーマに豊橋市内のブラジル人学校の子供たちへ絵画を募り、「エスコーラの子どもたち絵画展」を開催しました。その優秀作品を紹介します。 ※敬称略

カンティーニョ学園

国際ソロプチミスト
豊橋会長賞



「地震だ!小学生がヘルメットをかぶって避難する」
スリエ・ガスパリーニ・ワタナベ・アギラル

優秀賞



「強い台風です。机の下で身を守る」
イザベリ・フェヘイラ・メロ

イーエーエス ブラジル人学校

国際ソロプチミスト
豊橋ポート会長賞



「災害の時の「非常用持ち出しバッグ」」
ピアンカ・アユミ・ヤマシタ

優秀賞



「地震が来たら「机の下で身を守る」」
メリッサ・マリア・ハタダニ・ヨネハラ

協賛：国際ソロプチミスト豊橋、国際ソロプチミスト豊橋ポート

GO
FAR
BEYOND

豊かな地球社会の実現に貢献します

MUSASHI

武蔵精密工業株式会社

本社/豊橋市植田町字大膳39-5
<http://www.musashi.co.jp/>



青少年海外交流事業

サマー・イングリッシュ・チャレンジ 2023

豊橋市内在住・在学の中高生を対象に、夏休み期間中の3日間、青少年海外交流事業「サマー・イングリッシュ・チャレンジ2023」を実施しました。

本市姉妹都市のアメリカ・トリード大学出身ALTや外国人留学生たちと3日間を共にする、全編英語による研修で、少年自然の家での飯ごう炊さんを含むデイキャンプ、歩いて大学の魅力を実感できる豊橋技科大キャンパスツアー、ゲームを楽しみながらSDGsが学べるSDGsスポーツ「モルック」、現地トリード大学生とのオンライン交流や豊橋の魅力の世界に発信するプレゼンテーション制作まで、盛りだくさんのアクティビティを楽しみながら、実践的な英会話を体験しました。

参加者からは、「リスニング能力がとても鍛えられました。来年も参加したいです。」、「これからの英語学習でやるべきことを見つけられました。海外への興味がよりいっそう強まりました。」、「自分からいろんな人に話してみたい!もっと人と関わりたい!と思うようになりました。」など、意欲あふれる積極的な感想が数多く寄せられました。

- ◆実施日：2023年8月2日(水)～4日(金) 9：00～17：00（4日は8：00～16：00）
- ◆参加者：豊橋市内在住・在学の中学生・高校生19名
- ◆実施会場：まちなか図書館インターナショナルスペース、エムキャンパススタジオ、少年自然の家、豊橋技術科学大学
- ◆ALT出身国：アメリカ合衆国
- ◆留学生出身国：ドイツ連邦共和国、ブラジル連邦共和国、インドネシア共和国、アフガニスタン・イスラム首長国
- ◆オンライン交流校：アメリカ合衆国オハイオ州トリード大学



現地トリード大学生とオンラインで交流



プレゼン制作に取り組む眼差しはどれも真剣



ごはんが美味しく炊けますように



豊橋技科大キャンパスツアー



修了証を手に記念撮影



SDGsスポーツ「モルック」

私のまちに SALA、暮らしとともに SALA

sala サラエナジー株式会社

〒440-8531 豊橋市駅前大通 1-55 サラタワー
<https://www.salaenergy.co.jp/>

ホームページはこちらから



第25回 日本語スピーチコンテスト

令和5年11月12日、豊橋市まちなか図書館中央ステップで「第25回日本語スピーチコンテスト」を開催し、5か国出身の21名が出場しました。高校生以上一般の部で豊橋市国際交流協会会長賞を受賞した、バスティロス ニコルさんのスピーチを紹介します。

「なりたい自分に」

御津あおば高等学校1年
バスティロス ニコル
(フィリピン出身)



私はお金持ちでも貧しくもない家庭に生まれました。日本に来たのは、9年前の春でした。肌寒かったのを覚えています。母国を去って日本で暮らすのはとても難しいです。それでも私は、なぜか悲しい気持ちではなく、楽しもう、色々なことに挑戦しよう、そう思いました。日本語が分からなくても頑張って、新しい友達を作ったり、間違えたとしても授業で発言したり、自分の意見を述べるよう努力しました。今思うと、とても難しく困難な日々を送っていました。それでも、ここまで来られたのは自分の力だけではなく、多くの人の助けや支えがあってここまで来られたと思います。その中でも私は両親にとっても感謝しています。何回も諦めかけた時こそ、一番の味方でいてくれて本当に心強かったです。

そんな日々も終わり、中学校に入学した時、授業で将来の夢について話し合いました。その時私は、将来の事はまだ考えられず、今のことで精一杯でした。そんな時仲のいい親友に、「ニコルは人を助ける仕事についての方がいいよ」と言われました。私のお母さんの夢だった看護師になることを一度目標にしましたが、看護師としての責任やリスクを考えた時に怖さを感じて、自分には難しい仕事だと気づきました。それでも、人のために役立ちたい気持ちは消えていませんでした。そんなある日、病院に行った時、体に障害を抱えた様々な人を見て、この人たちの役に立ちたいと思いました。

そう考えたとき服が思い浮かびました。その日から私の夢は障害を抱えていても抱えていなくても、みんなが着られる服を作りたい、ファッションデザイナーになりたいと決心しました。最近はおオーダーメイドの服などが売られるようになりましたが、まだ身近にあるわけではありません。そこで私はみんなが行きやすい、買いやすいお店を作り上げたいです。私が思うに、服は人間の宝の一つだと思います。毎日着て、選ぶ時間が楽しくて、服で自分を表現できることもあります。だからこそ、そんなみんなの宝物を私は輝かせていきたいです。人はそれぞれ違う、だからこそいいんです。自分を他人と比べずに、自分を受け入れることで楽しい日々を送れると思います。今は勉強を頑張って大学を出て、私の夢であるファッションデザイナーになります。そして両親に心から感謝して、この家庭に生まれ、この両親に育てられたことを誇りに思います。

体に障害を持つ人だけではなく、どんな性別、年齢の人でも自分の魅力を発揮できる服を作りたいです。なぜかと言うと自分の魅力を発揮できるということは、幸せにも繋がると思うからです。服は自由で魅力的だから作られたと思います。そんな個性あふれる服を世界中に広めたい、いいえ広めます。



記念撮影

～75年の感謝と想いを～



地元とともに

蒲郡信用金庫

理事長 竹田 知史

蒲郡市神明町4番25号

TEL (0533)69-5311

<https://www.gamashin.co.jp/>



Toyohashi Thinking \ みんなにエール! /



おたくもうちも

豊橋信用金庫

理事長 / 山口 進 豊橋市小磯町579番地



第25回日本語スピーチ コンテスト上位入賞者

〈小中学生の部 4名〉

※敬称略

- 豊橋市国際交流協会会長賞
プルンバリット ジュリアナ(豊岡中3年)
- 豊橋市教育委員会賞
ゴニオ イヴオンドレイ テ(羽田中1年)
- 特別賞
コラ レオナルド カルドゾ(羽田中1年)
- 豊橋みなとライオンズクラブ賞
園田 アユミ(東部中3年)

〈高校生以上一般の部 6名〉

- 豊橋市国際交流協会会長賞
バステイロス ニコル(御津あおば高校1年)
- 豊橋市教育委員会賞
タンプス アン(御津あおば高校1年)
- 特別賞
リー シュエ ジン(豊橋技術科学大学)
- 豊橋みなとライオンズクラブ賞
ベルムード アベリー(御津あおば高校1年)
- 同 上
ミゲル フランス(御津あおば高校1年)
- 同 上
ウ チンショウ(豊橋西高校1年)

※上記10名が、新城文化会館で開催される第14回東三河日本語スピーチコンテストに出場します。

第14回東三河 日本語スピーチコンテスト



東三河5市(豊橋、豊川、蒲郡、新城、田原)に在住し、各市から選ばれた外国人が、地域での生活や日頃感じていることを日本語で発表します。

- 日 時：令和6年1月28日(日)
開場13:00～ 開演13:30～
- 場 所：新城文化会館 小ホール
(新城市字下川1番地1)
- 入 場：無料(申込不要)
- 問合せ：東三河日本語スピーチコンテスト
実行委員会事務局
新城市国際交流協会
☎(0536) 23-1940



教えて!?インフォピア

豊橋市外国人総合相談窓口「インフォピア」には日々多くの相談が寄せられています。相談員がよくある事例を紹介しますので、ご活用ください。



◆「配偶者が亡くなくても、問題が起きるのは今の在留資格の更新の時」、そのように考えてしまっている方が意外と多いですが、これは間違いです。「(亡くなったその方の)配偶者」として滞在を認められているので、そうでなくなったまま放置していると不法滞在になってしまいます。状況が変わればそれ相応の手続きを踏まなければなりません。

Q：3か月前「日本人の配偶者等」で3年間の在留資格を貰いました。夫は病気で先週なくなりました。私の在留資格は2年半後更新すれば大丈夫ですよね。

A：いいえ。日本人、永住者又は特別永住者の配偶者として「日本人の配偶者等」又は「永住者の配偶者等」の在留資格をもって在留する外国人について、配偶者との離婚又は死別後14日以内に入出国管理局に届出を出さなければなりません。さらに6か月以内に現在の在留資格を適切なものに変更する申請をしなければなりません。届け出は本人が地方出入管理局で行います。定着性が認められれば、日本で暮らすことは可能です。手続き等は出入国管理局に従ってください。

人は財産です。
人財のご相談はアンサーが承ります。

株式会社アンサー

(人材派遣業・有料職業紹介)

〒440-0843 愛知県豊橋市東幸町字大山9-4
TEL: 0532-64-7512 FAX: 0532-74-0153

よく、何の会社ですか？と聞かれます。

の め ざ
株式 東雲座カ/パニー
会社

企画も照明も音響も、舞台演出もしますし、野外舞台も設営できます。映像も作れますし、印刷物も作ります。企業や公共自治体の展示デザインもやっています。オリジナル演劇を作って、脚本・演出など…総合プロデュースもします。舞台セットも回り舞台まで作ってしまいます。さらには小説なども出版しています。 ———— こんなので、できる？に答える「//カ/」です。

Report レポート

外国人が住みやすい街 TOYOHASHI

外国人が多く暮らす街だからこそ、市民のみなさんとともに日本の魅力を体験し、知ってほしい。これが私たちの願いです。すべての方に「豊橋市は住みやすい!」と感じていただくために、市民と外国人がコミュニケーションをとることは欠かせません。時間を共にすることで、互いの文化を理解し、双方にとってより住みやすい街になるのではないのでしょうか。

ここでは、外国の方を招待し、市民の皆様と一緒に豊橋市のイベントを楽しんだ様子をお届けします。

豊橋祇園祭花火鑑賞会

豊橋市内の大学留学生や国際交流ボランティアと一緒に豊橋の夏の風物詩である「祇園花火」を鑑賞しました。

栈敷席でお弁当を食べながら、日本の美しい伝統文化である「花火」を楽しむことができ、日本での素敵な思い出がまた一つ増えたことでしょう。

実施日：2023年7月21日(土)

参加者：88名 留学生67名

豊橋市役所国際交流員1名

ボランティア・スタッフ10名



豊橋まつり総おどり

10/21(土)に開催された「第67回ええじゃないか豊橋まつり総おどり」

豊橋市内の大学留学生や当協会の「にほんごきょうしつ」の学習者を招待し、国際交流ボランティアとともに総おどりに参加しました。

事前練習では、藤間先生の教えの下、ボランティアにも助けていただき、本番では全員で楽しく踊ることができました。

参加者：78名(内外国人、16か国46名)

一緒に参加してくれた豊橋市住みます芸人の吉村さんからコメントをいただきました!!

どーも!吉本興業の豊橋市住みます芸人ブロードキャスト!!吉村です!今回はとても貴重な経験をありがとうございます。インターナショナルフェスティバルのMCでは、各国の方々が次々に入れ替わるのを仕切ってる時、「ニイチャンペンカシテ〜。」といい意味でフレンドリーに話しかけられたり、豊橋まつりで外国の方々に混ざって踊らせて頂いた時も、「Where are you from?」と見た目完全に外国の方に話しかけたら「僕インドです。」とペラペラ日本語で返されたりしてその場が笑いに包まれ、そのまま一緒に楽しく踊ったり楽しかったです。心開いて飛び込めば外国の方も好意的に受け入れてくれて楽しいひと時を過ごさせて頂きました!また絶対やりたい!そしてbe happy!!いや、幸せになろうよ!!



世界各國の出身者が月替わりで出演し、出身国についてお話す番組!!

とよはし・サ・ワールド

[放送日時] 毎週火曜日 12:45~13:00
毎週土曜日 12:45~13:00(再放送)
[パーソナリティ] 渡辺欣生

FUN MEDIA TOYOHASHI
やの美FM FM 84.3MHz
TEL.0532-75-0840

スマホで聴こう! TEES-843FM
[URL] www.843fm.co.jp

会社も家庭もゴミの困った解決します!

遺品整理・不用品でお困りの方は是非ご相談を

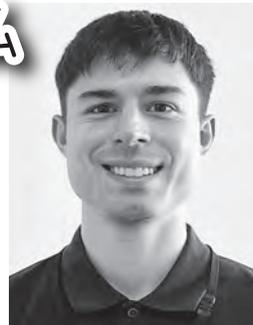
かたづけ丸の(有)マルイ紙業

秘密厳守 無料お見積り 地域密着型の安心

〒441-8077 豊橋市神野新田町タノ割38番3
お電話1本で即日対応 0532-32-3255 受付時間 9:00~18:00

Column コラム

豊橋市国際交流員のコラム



タスラック・ジャスティン

豊橋市国際交流員

Toyohashi City Coordinator for
International Relations

タスラック・ジャスティンさんは2022年8月より国際交流員として豊橋市多文化共生・国際課で勤務しています。

“ユー”は何しに日本へ?

面白いことを体験したくて、又は不思議な興味や趣味にふける人を紹介する「YOUは何しに日本へ?」というテレビ番組はいつも面白くて、深く感動するエピソードもあります。その番組に出る方はよく東京や観光地に集まりますが、外国人の人口は日本全国にとって歴史的に高い数字です。豊橋に住む外国人も今年、2万人を超えました。確かにここに来る理由があります。2万人以上の一人として、YOUはどちらの国の方ですか?何しに来ましたか?とよく聞かれるのも無理はありません。

通訳の仕事を通じて魅力的な人と出会うチャンスもあります。ある珍しい分野の専門家は1年間、3か月ごとに引越して、新しいプロジェクトに参加していました。他の人は大学を卒業してから、日本のすべてを見るべく、ワーキングホリデー・ビザをとって、食べ物や寝る場所を得るためにホストファミリーの農場等色んなところで働いています。この2人なら絶対「YOU」に出られると思います。

実際には、そういう冒険に出る人が、ここにもアメリカにも、少ないはずです。短期間の観光客以外、ほとんどの日本にいる外国人は同じことをしています。それは普通の暮らしをしていることです。朝起きて、子供の世話をしてから通勤します。母国に住んでいる家族にお金を送るために働きに来た人、大学に学びに来た人、外国から様々な人が来ます。その人にとって日本は観光の遊園地ではなく、むしろ生活を改善する機会のある場所です。

でもまずは、言語の問題はもちろん、移住民は色んなハードルを乗り越えないといけません(これは日本に限らない)。例えば、外国人にアパートを貸さない大家や不動産屋があったり、永住者はのぞいて車を買うといったローンを組みにくいです。

また、ラテン文字で書いてある名前やミドルネームのある人の手続き、特に電子申請など、面倒くさい場合もあります。私自身、あるクレジットカードの申し込みがアプリで出来

ませんでした…それほど深刻な例ではないけど、つまり、小さなハードルだとしても生活する内にこういう煩累がだんだん重なってきます。

出来れば、私たち多文化共生・国際課は外国人の生活(私のも!)を円滑なものにしたいです。市役所の手続きといえば、スムーズにコミュニケーションができるように「やさしい日本語」を促進しています。この「優しい」と「易しい」日本語は、まあ、例文を見ましょう!例えば「この申請書に必要な事項を記入してください」の代わりに、指差ししながら「この紙にあなたの名前、住所と電話番号を書いてください」と聞いたら数倍聞き取りやすくなります。身振もピンチの時に助かります。やさしい日本語に加えて、現在行っている「プレスクール事業」とは、小学校に入学する前の外国人の子供を対象に、日本語や学校生活について教える事業です。日本語が話せないがゆえに学校に行きたくない子供と会ったことがあり、その悩みを少しでも和らげることができればその子の成長にとって良いことです。

それに、私は今季、仕事のかたわら国際交流協会の語学講座「小学生のための英会話」を毎週担当しています。良い先生なのかかわからないけど、子供たちは英語を上手く話したり、アメリカの文化に興味を持っていたり、この若い年から頑張っていれば将来の多文化のまち豊橋を託せる有能な人になると思います。

この前、市役所でお客さんと話していました。ここでは友達もいないしあまり遊ぶことが出来ないものの、子育てには日本は母国より安全なので、友達や親戚から数千キロメートル離れた彼女は子供を大切に我慢しています。より良い生活を求める人でも観光客でも、その人にとって新しい国が何かを提供します。お返しに、その国の人が様々な文化を体験して人生観が発展するようになります。

どうして日本に来たの?と聞かれると、そんな凄いやは偉い理由はありません。以前はちゃんと答えられなかったと思ってちょっと困りました。でもここに引越してからというもの、毎日を楽しみにしたり、人間として少し成長したと思うので、「ここに住むのが好きです。」それで十分だと思います。

〒440-0056 愛知県豊橋市南旭町78番地

OFFICE GOODS DELIVERY

IKUMO

株式会社 イクモ

TEL: 0532-56-0766

FAX: 0532-56-0767

<http://www.ikumo-net.co.jp>

法人向け通販最大手
オフィスの困ったに 応える
学校・保育園市場 NO.1
笑顔の介護のお手伝い

ASKUL
Smartoffice
スマートスクール
スマート介護

株式会社 豊橋タイフ

豊橋市松葉町2-5

Tel (0532) 53-5111(代)

Fax (0532) 53-6783

Information インフォメーション

外国人のための 税務相談会

東海税理士会豊橋支部の主催で、第4回ブラジル人のためのプチ税務相談会を、下記の通り開催しました。

- 日 時：令和5年11月11日(土) 10:00 ~ 16:00
- 場 所：ライフポートとよはし内男女共同参画センターパルモ2階
- 通 訳：ポルトガル語 ■定 員：10名



過年度分のみに対応でしたが、11件の申告書の作成やアドバイスを行いました。

今年はブラジル人とペルー人高校生2人に、通訳の体験を通じて、税理士という職業にふれることで興味を持ってもらえるような試みを行ったところ、「初めて、家族以外に通訳をしました。良い経験になりました。」「不安でいっぱいでしたが、先生とアシスタントに支えられながらできました。大変勉強になり、またやりたいです」などの声をいただきました。



無料・
要予約

豊橋市国際交流協会では、「外国人のための税務相談会(通訳付き)」を、下記の通り開催します。お知り合いの外国人の方にご紹介ください。



- 日 時：令和6年2月4日(日)、2月11日(日) 10:00~16:00
- 場 所：豊橋産業人材育成センター
- 通 訳：ポルトガル語、スペイン語、英語、タガログ語、中国語
- 定 員：各90名(先着順) ●予 約：必要(電話、メール)
- 問合せ/予約：(公財)豊橋市国際交流協会 (9:00~17:00)
☎ 080-3635-0783 ポルトガル語、スペイン語
☎ 090-1860-0783 英語、タガログ語、中国語

8

豊橋市外国人登録者数の状況

国籍	人数	割合(%)
ブラジル	8,780	42.49
フィリピン	4,707	22.78
ベトナム	1,594	7.71
中国	1,188	5.75
韓国・朝鮮	1,125	5.44
インドネシア	833	4.03
ペルー	693	3.35
その他(73か国)	1,744	8.44
総人数(80か国)	20,664	100.00
豊橋市総人口	369,045	
外国人登録者数の割合(%)	5.60	

令和5年11月1日現在

~ホストファミリー大募集~

コロナ禍で停滞していた国際交流が復活し、ホームステイを希望する外国人が増えています。日本の文化や観光、食など日常生活を通して体験することは、彼らにとっても受入側のホストファミリーにとっても貴重な経験です。

是非この機会にホストファミリーにご登録ください。登録は協会窓口までお越しください。



お問い合わせは…

公益財団法人 豊橋市国際交流協会

〒440-0888 豊橋市駅前大通2丁目81 emCAMPUS EAST 2階
☎(0532)55-3671 <http://www.toyohashi-tia.or.jp>

イベント企画・制作・運営のトータルプロ

EVENT PRO Wide

株式会社 イベントプロワイド

〒440-0858 豊橋市つつしが丘3丁目39番地11
TEL: 0532-21-5956
FAX: 0532-21-9956
<https://www.prowide.co.jp>

イベントプロワイド

QRコード

(まちなかマルシェ会場)

プラス・ワンからはじまる可能性。

共和印刷株式会社

本社 〇〒441-8042 豊橋市小池町36番地の1
tel.0532・46・3281 fax.0532・46・3285